

第1回生活習慣病検診管理指導協議会乳、子宮がん部会 会議録

(令和3年3月31日掲載)

1 日 時 令和3年3月22日(月)から令和3年3月29日(月)

2 場 所 書面開催

3 出席者(敬称略)

(委員) 寺本勝寛 中込博 端晶彦 宮澤敏彦 野沢文香 佐野武人

(事務局) 健康増進課長 総括課長補佐 がん対策推進担当

4 議事の概要

(1) 乳、子宮がん検診の実施状況について

○全体について

委員：20、30代の検診受診率向上が必要。

委員：各市町村において精検受診勧奨の取り組みを継続していく必要がある。

○乳がん検診について

委員：乳がん検診については、精検受診率の低い地域や未把握率の高い地域を拾うことで改善を見込むことができる。

○子宮がん検診について

委員：子宮がん検診については、精検受診率、未把握率だけでなく、根本として受診率を上げていく方策が必要。

委員：令和3年度からの子宮頸がん検診の県内統一運用により、各市町村の抱えている問題をクリアできるか注視する必要がある。

(2) 令和3年度からの子宮頸がん検診の統一運用について(報告)

報告事項であり、特に意見なし。

(3) その他

委員：令和3年度からの子宮頸がん検診の県内統一運用について、一定の効果があるならば、他のがん検診についても、同様に運用を検討することが望まれる。

以上